

# 令和6年度 学校経営・運営ビジョン

新地町立尚英中学校

## 学習指導要領のねらい

- 生きる力の育成（確かな学力、豊かな心、健やかな体）
- 新しい時代に必要となる資質・能力
  - ・学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力
  - ・人間性等の涵養
  - ・生きて働く知識・技能の習得
  - ・未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力等の育成
- 実現に向けて
  - ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
  - ・各学校における「カリキュラム・マネジメント」の実現

## 福島県教育委員会・新地町教育委員会の重点

- ◆ 福島県教育委員会 第7次福島県総合教育計画より
  - 育成したい人間像
    - 急激な社会社会の変化の中で、自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、多様な個性をいかし、対話と協働を通して、社会や地域を創造することができる人
  - 「福島ならではの」教育の推進
- ◆ 相双教育アピール
  - 「主体性をもって多様な他者と協働し、新たな価値を創造できる人間の育成」
- ◆ 新地町教育委員会(R6)「夢を育み、可能性を伸ばす」
  - 子どもたちが知性や感性を育み、VUCAの時代を力強く生き抜くために先進的且つ充実した学習環境を提供し、学校教育と家庭教育への支援を行う。
  - 新地町民が「Well-being」を実現していくために各研究機関や大学及び民間等の力を幅広く活用し、学校教育と生涯学習の充実を図る。

## 学校経営の方針

全教職員の英知を結集し、使命感と情熱を持って指導力を発揮して生徒が学ぶ楽しさを実感するとともに、知・徳・体のバランスのとれた力を身につけ、家庭や地域の期待に応える学校を創る。

- 全ての教育活動において、生徒指導の機能を生かした支援を充実させることにより、個々の生徒の自己実現を図る。
- 「ICT活用教育」「食育」「防災教育」を柱とし、すべての教育活動にチームで取り組み、学力向上と健康・体力及び運動能力の向上、危険予測・回避能力の育成を図る。
- 「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業を改善し、資質・能力の育成を図る。

## 教育目標

- (知) 自ら学び、創造的に考えを深めていく生徒
- (徳) 思いやりがあり、粘り強く取り組む生徒
- (体) 心身ともに健康で、たくましい生徒

## 重点目標

### 自考、協働、挑戦する生徒

## 努力目標

- 自ら考え、主体的に学習する生徒の育成に努める。
- 他を思いやり、根気強く努力する生徒の育成に努める。
- 心身ともに健康な生徒の育成に努める。

各教科 重点目標 ・教科経営計画 ・年間指導計画	道徳教育 重点目標 ・道徳全体計画 ・年間指導計画	特別支援教育 重点目標 ・特支全体計画 ・年間指導計画	特別活動 重点目標 ・特活全体計画 ・年間指導計画	総合的な学習の時間 重点目標 ・総合全体計画 ・年間指導計画
-----------------------------------	------------------------------------	--------------------------------------	------------------------------------	---

### 令和6年度学力向上グランドデザイン

### 学年（経営方針・学年目標・実践事項）

### 学級（学級目標・実践事項・個人目標）

## 生徒の実態と課題

- 長所
  - ・明るく素直である。
  - ・友人や家族を思いやり、優しい態度で接することができる。
  - ・自己の役割を自覚し、諸活動に取り組むことができる。
  - ・各種検定試験に挑戦する生徒が多く、取得率も高い。
  - ・ICTを積極的に活用することができる。
- 課題
  - ・自分の意見や考えを持ち、簡潔にまとめてわかりやすく発表する力が足りない。
  - ・論理的な考察を要する課題に対して、筋道や見通しを立てて解決することが苦手である。
  - ・目標実現に向けて、継続して努力することが苦手である。
  - ・何事にも積極的に取り組もうとする意欲をさらに高めたい。

## 教師や保護者の願い

- ・ 将来の目標実現に向けて、学力・体力の向上をめざす生徒
- ・ 課題に対し論理的に考え、自分の意見や考えを持てる生徒
- ・ 自分の意見や考えを積極的に発表できる生徒
- ・ 誰とでも対等の立場で協力して活動できる生徒
- ・ 清掃活動やボランティア活動に進んで取り組む生徒
- ・ 強い意志を持ち、目標実現に向けて根気強く努力する生徒
- ・ 健康で安全な生活をめざし、自己管理ができる生徒

## 資質の向上に関する指標を踏まえて

各ステージの終了までに身に付けるべき資質等を確認して、以下の4領域について各教員の長所や個性の伸長を図る。

- 教員としての素養
- 授業づくりと学びの創造
- 生徒の理解と指導
- 教職員の協働と学校づくり

特に、以下の資料等を活用して教師力の向上を図る。

- ふくしまの「授業スタンダード」（福島県教育委員会）
- 令和6年度「学校教育指導の重点」（福島県教育庁義務教育課）
- 新地町ICT活用教育ハンドブック「ICTしんちティーチャーズ」（新地町教育委員会）